No.

DATE

研修生2号です。

有機農園ねぎぼうずのHPを御覧になられている皆様
初めまして、京都府から遥々やって来ました 辻 風音(ツジ カザネ)と言います。
今後ともどうぞ宜しくお願い致します。
この夜 2016年6月から 厳正たる審査のもと(笑)
晴れてねぎぼうず研修生2号となる事が出来
ホッと一息ついたのもつかの間、ここからがスタートな訳でして
毎日新しい発見が出来る喜びと、沢山の事を頭と体に染み込ませないといけない不安
そして夜には必ずどこかしら湿布を貼って寝るという習慣とともに
一日一日を大切に過ごしています。
慌ただしく気候が変わるこの季節
雲一つなく真っ青に晴れ、畑の野菜や田の稲が生き生きと育つ日があれば
大雨や大風が吹きつけて畑を水浸しにしたり
ようやく育ってきた苗が折れたり、枯れてしまったりと
まだまだ全てを経験するには程遠いですが
季節や気候の変化で一喜一憂する日々が続いています。
しかし"お前何考えてんだ"と言われるかもしれませんが
それも農業を続けていく上での楽しさなのかなーと
人と人なら喧嘩をしても勝敗は分かりませんが
人と自然だとどっちが勝つかなんて目に見えてる訳で
いくらこっちが汗水流して種を蒔いても少しの変化で芽が全く出ずに
何でそこで…とガッカリといいますか、諦めにも似た感情で
次の作物を植える準備に向かうのです。
ダメなものはダメなんだと示される事で、じゃあ次はどういう工夫をして
どこまで踏ん張れるかと考える事こそが自分の成長にも繋がっている気がして
とても農業なんてやっぱりやってられねーよと落ち込む気にはなれないのです。
変わらないものはなく、季節や気候、野菜や米、虫や草花
少しずつ変化してしまうものばかりです。
2年の研修期間の中、私自身もどう変わっていくのか想像もつきませんが
農業が好きで楽しんでやっている、そういう自分であり続けようと思います。
そしてこういった形で研修風景をお伝えするとともに
根岸さんを始め、研修生2人(奈良さんと私)が育てた野菜や米を
皆様の手元に届ける事が出来たら幸せです。 それではい(^o^)/